

富士・富士宮地区合同企業ガイダンスにおける感染症対策について

令和2年3月20日 安倍総理より、以下のメッセージが出されました。

- ・ 「換気が悪い」「多くの人が密集する」「近距離での会話や発生が行われる」これら3つの条件が同時に重なる場を避ける
- ・ 全国規模の大規模イベント等の開催については、主催者がリスクを判断して慎重な対応が求められる。判断を行う場合、感染対策の例を参考にする。

これに従い、当ガイダンス実行委員会では、以下の感染予防対策^{※1}を行う予定です。

■事前対策

- ・ 来場者及びスタッフ・企業関係者に対し、メール・広告・ウェブサイトでの告知などを通じて以下を通知し、感染の可能性のある方のガイダンス参加を控えるよう案内。

以下の方はご来場を控えてください。また、当日の検温や聞取^{※2}にて以下への該当が確認された場合参加はできません。

(1)発熱(37.5℃以上)や風邪症状、体調不良が認められる方

(2)過去2週間以内に以下のいずれかに該当する方

- ・ 発熱や風邪症状等で受診や服薬等をした方
- ・ 新型コロナウイルス感染症患者及びその疑いのある方と接触がある方
- ・ 感染拡大している地域や国への訪問歴がある方

※2 スタッフの聞取時に虚偽の申し出がある場合、会場のみならず地域に甚大な被害を与えかねないため、偽りなくご回答ください。

- ・ 当日来場される方にマスクの着用をお願いする。また事務局でもマスクを用意。
- ・ 会場内は常時換気するため、天候によっては防寒のためのコート等の持参を推奨。

■当日対策

- ・ 来場者及びスタッフ・企業関係者の入場時に対し、検温に加え、マスク着用・除菌スプレー消毒を徹底。検温にて37.5℃以上の発熱が認められる場合、参加を認めない。
- ・ 会場内のドアを開け換気を行う。(ホール南側のドアも開放)
- ・ 濃厚接触が起きないよう、十分な間隔が空くような配置を行う。
- ・ 主に参加者の手が触れる場所の拭き取りを定期的に行う。
- ・ イベントの途中においても適宜手洗いができるような場の確保。
- ・ 医療関係者を配置し、必要に応じ検温や体調不良者への対応に当たる。
- ・ 来場者及びスタッフ、企業関係者の名簿を作成して連絡先の確認を行う。
- ・ 発熱者や具合の悪い方が特定された場合には、接触感染のおそれのある場所や接触した可能性のある者等に対して、適切な感染予防対策を行う。

■事後対策

- ・ 感染者がでた場合には、その他の参加者に対して連絡をとり、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡がとれる体制を確保する。

※1 当ガイダンスで実施する感染症対策は、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」(2020年3月19日)にて示された多くの人が参加する場での感染対策のあり方の例を参考としています。

令和2年3月25日
富士・富士宮地区 合同企業ガイダンス実行委員会